

新里 & 米原 (2007) レジюме

2008. 3. 4

政治経済学セミナー
エクスクーション資料
新聞10点、図7点

切り花の開発強化へ

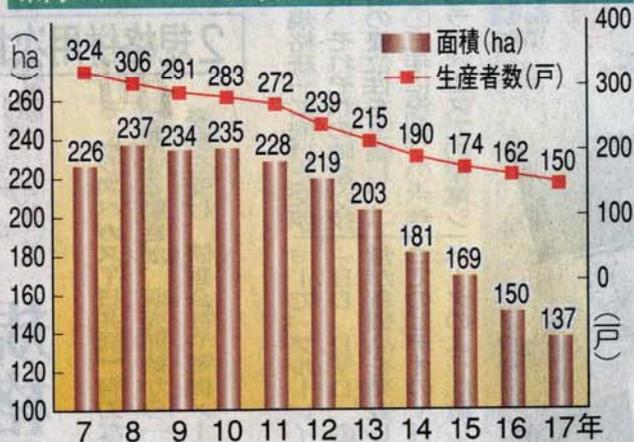
県のチューリップ品種

四日発表したチューリップの新品種「春天使」によって、県がこれまでに開発した品種は二十八種類となった。近年はオランダ産球根の輸入量の増加で球根の市場価格が低下。日本一のチューリップ球根産地である県内の農家には、花壇用の球根栽培から切り花生産へシフトする動きが加速している。春天使は市場動向をにらんだ切り花用の新品種で、県は今後、切り花栽培に適した新品種を開発を強化する。

国内のチューリップ球根には球根生産に取り組む農家は、十年前の三百六十四戸から半数以下の百五十戸まで減った。一方で、贈答用やディスプレイ時から四割程度下がっている。県内では、収益性の低下に加えて生産者の高齢化が進み、十七年には球根生産に取り組む農家は、十年前の三百六十四戸から半数以下の百五十戸まで減った。一方で、贈答用やディスプレイ時から四割程度下がっている。県内では、収益性の低下に加えて生産者の高齢化が進み、十七

価格低下で球根生産減少

県内のチューリップ球根の生産面積と生産者数の推移



見栄え、品薄の時期に促成栽培で十分な出荷量が見込めることなどの条件が加わる。

四日に県が発表した「春天使」も需要が高まる年末年始に合わせ、促成栽培で出荷できる特徴がある。今後は、球根生産と切り花栽培の両方に対応できるよう収量性アップを図る方針で、県農産食品課は「若手を中心に切り花栽培に意欲を示す農家も増えてきた。富山ブランドのチューリップを普及したい」と話している。

は増加。平成に入ったころは、砺波市で数戸の農家が出荷する程度だったが、現在は高岡市、入善町、朝日町の農家も加わり、約三十戸が年間百五十万本を出荷している。

県の新品種開発もこうした動きに合わせて切り花向け品種の開発を強化している。花壇用の品種には、育てやすさや花の形・色などの目新しさが求められるが、切り花には、花の日持ちや長い草丈などの

花のMPSとは何ぞ？

花の国際環境認証制度(MPS)が日本で導入されるのですが、MPSとはどのような制度でしょうか。具体的な内容や生産者としてのメリットを教えてください。

(大阪・M子)

06.5.28(日) A&B(3)

MPSは、環境に優しい花を生産者を選別するたため、1995年にオランダで始まった認証制度です。急速に普及し、現在はオランダ国内の70%以上の花を生産者が登録しています。

が国内への導入を決めま 準備をクリアしているか した。近いうちに認証機 務を開始する予定です。

料、燃料、水、廃棄物な 認証機関が農薬、肥 料、燃料などの使用テ



世界的な環境認証

検封中を含めると、導 入国は欧州、北・中南米、 中東などの34カ国にも上

ります。日本では昨年、 関は分析・監査を行い、 解析結果を生産者に返す

簡単になります。監査の イスも受けられます。 時には、改善点などもつ 認証を受けた生産者は

出荷箱や製品に認証の 花は食べ物ではないと

質問を募ります。
「ここが知りたい」
係 ファックス03
(03)6777-2222
Eメール mps-1@cpmans.co.jp

クが付けられるので、環 境に優しい花であること をアピールできます。従 業員の環境に対する意識 改革にもつながります。 ブランド化の実現や商品 の付加価値を高めます。

認証料は新たなコス ト負担への課題ありま すが、環境に配慮した花 栽培は世界的な流れにな っています。欧州のスー パーの中には、MPS商 品を指定して購入するこ ともあります。日本では フラワーオートション シヤパン(FAL)も、 4月からMPS商品の表 示販売を始まりました。

(宮農生活部・安藤ま ゆ子)

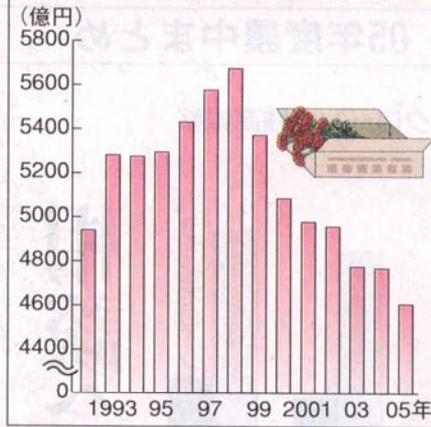
05年花き
卸売上高

8年続け前年割れ 輸入増や景気低迷で

06.5.5(金)日農(1)

日本花き卸売市場協会が加盟162社に調査した。切り花は23997億円で前年より1.5%減、鉢物は751億円で3.6%減少した。売上高のトップは東京都中央卸売市場大田市場の大田花きで287億円、前年比0.6%減だった。

花き卸売会社の売上高推移



(日本花き卸売市場協会調べ)

花き卸売会社の2005年の売上高が4608億円と、前年より3.4%減ったことが4日ま

でに明らかになった。前年割れは8年連続。輸入増による市場外流通の増加や景気低迷を受け、市場

場流通の下落に歯止めがか掛からない現状が浮き彫りとなった。(4面に

表、5面に関連記事)

訂正

5日付「05年花き卸売上高」の見出しと記事で、前年割れが「8年連続」は「7年連続」の誤りでした。

チューリップ 冷蔵庫で発根



冷蔵庫内でのチューリップの発根具合を見る伊藤さん
—砺波市高波

砺波の伊藤さん

オランダ流の栽培実践

連作障害なく品質一定に

砺波市高波の農業、伊藤仁嗣さん(モ)は冷蔵庫を活用しチューリップを発根させる栽培法に取り組んでいる。チューリップの産地・オランダで主流となっている栽培法で、連作障害防止や品質の一定化とともに作業軽減にも効果があると注目を集めている。

伊藤さんは大学卒業後、昨年四月に帰国し、均の地温九度とされる。ではこの方式を学んだ若い世代が前向きにチューリップの産地・オランダで二年間研修し、ぐるみでチューリップ生産に取り組みたいと話している。

伊藤さんは「オランダではこの方式を学んだ若い世代が前向きにチューリップの産地・オランダで二年間研修し、ぐるみでチューリップ生産に取り組みたいと話している。」

チューリップの月から三月まで切り花と発根適温して出荷でき、今シーズンは富山県は二十四万本の出荷を見込んでいる。温度を九度に保たれた冷蔵庫内で発根したチューリップはケースのままビニールハウスに移されて生育を続ける。伊藤さんは「花の品質を一定に管理でき、直まきの場合には五、六年で発生する連作障害を防ぐこともできる」という。さらに、ハウスでの露地定植に比

温度を九度に保たれた冷蔵庫内で発根したチューリップはケースのままビニールハウスに移されて生育を続ける。伊藤さんは「花の品質を一定に管理でき、直まきの場合には五、六年で発生する連作障害を防ぐこともできる」という。さらに、ハウスでの露地定植に比

西

球根産地新たに育成

チューリップ

【富山】県花卉(かき)球根農協は、新たなチューリップ球根産地の育成へ向け、小矢部市七社地区と射水市(旧大島町)八塚地区にモデル圃場(ほしやう)を設けている。それぞれ30坪の畑では4月20日ごろから見事な花が咲き始め、道行くドライバーの目を惹きつけている。28日には八塚で高岡農業普及指導センターによる栽培の実地研修も行われ、生産者や生産組織の掘り起こしにつなげたい考えた。

ともに昨年10月18日に「コンプリメント」、行人の目を奪っている。植え付けした。小矢部市 一重の純白で県育成品種 富山県では砺波市、入七社では八重咲きの赤い「白雲」ほか、サンパ 善町の一大産地のほか、高岡市もチューリップ球根が特産となっている。

高岡農業普及指導センターも、球根農協と連携を図りながら、営農組織を複合経営として球根取り入れを進めるなど、新たに球根生産に取り組み啓発と技術支援を積極的に行っている。

チューリップ 花摘み始まる

富山県南砺市 富山県南砺市【富山】南砺市年代(旧福野町)の城宝清幸さんのチューリップ畑で1日、花摘みが始まった。城宝さんの畑は7畝で個

人農園としては県内でも2番目の広さ。周囲は一面の花畑。12人の作業員が花を摘み、6月上旬から球根を掘る。チューリップ畑では目下、黄色の「ゴールデン・エンパイアスアート」が2畝、赤の「ペンバンサイタン」15畝、紫色の「紫水晶」2畝など約20種類が咲き誇っている。今年の花摘みは残雪と春先の寒さ続きで1週間遅れた。

小矢部・射水市にモデル圃場 技術指導も積極的

富山県花卉球根農協

ル30品種が咲き誇っている。

八塚では一重の「ピンクダイヤモンド」、白いユリ咲きの「ウェディングベール」、ユリ咲きの「夢の紫」が名産通り深い紫色の花を咲かせ、通



一面に広がった畑で花摘みする作業員

モデル圃場

根農業協同組合
33-2448

見事に咲き誇る八塚地区の「夢の紫」

↑ 06.5.4(木)日農(11)

世界初 青色チューリップ開発へ 発色メカニズム解明

英科学誌に発表 県農業技術センターなど



研究対象となった紫水晶の花弁。花底部は青くなっており、鉄イオンが多く含まれることが分かった

青いチューリップは十較的多く存在することに、六世紀からオランダなど注目を浴び、花弁が紫で花底が青いチューリップは、成功例はない。国内でも青いカーネーションやバラの開発例はあるが、厳密には「薄紫」と位置づけられ、純粋に青い花を生み出すことは困難とされている。

研究の結果、色素や発色を助ける助色素はどの細胞も同じ物だったが、青いチューリップは、花弁の内側の花底部分が青い品種は、比

花弁から抽出した青いチューリップは、花底が青い品種は、比

花底が青い品種は、比

世界初となる青いチューリップの開発を目指す県農業技術センターと県立大、名古屋大の研究グループは、青色の発色に鉄イオン濃度が深くかかわっているメカニズムを解明した。世界で初めての解明例として、国際的な科学雑誌に研究成果を掲載、「不可能」と言われた青いチューリップの実現へ一歩前進した。

鉄イオン濃度が関係

構造を作り青くなった。研究成果は日本植物生理学会が編集し、英オックスフォード大出版局が発行する国際科学雑誌「プラント・アンド・セル・フィジオロジー」三月号に掲載され、紫水晶の写真が表紙に採用された。今後は花底部で青く発

色するために必要な原因遺伝子を特定、バイオテクノロジーの技術を使って球根を作り、栽培する。遺伝子の特定や遺伝子組み換えなど、青い品種誕生への課題は多いが、技術が確立されれば他の花への応用も期待される。

同センターの荏司和明主任研究員は「青いチューリップ誕生へようやく第一段階をクリアした。着実に研究を進めていき」と話している。

オランダで品種登録



オランダで品種登録された「夢の紫」

チューリップ「夢の紫」

【富山】県が育成し、世界最大の球根生産地オランダに品種登録を申請していたチューリップ「夢の紫」が、8日までに登録された。オランダでの同県育成品種の登録は1991年の「黄小町」、2004年の「白雲」「初桜」に次いで4品種目となる。県ではチューリップの富山を世界に発信でき、国内外で有利なマーケティングが展開できると期待している。

「夢の紫」は、濃い赤紫色のユリ咲き。球根の肥大性や分球性が大きく、生産性も高い。定期的な病害防除で、褐色斑点病やかいよう病の発生がほとんど見られない。オランダでは、紫色でユリ咲きタイプの品種として希少性が極めて高い。国内では、95年に品種命名登録(農林番号20号)、99年9月21日に種苗法に基づき品種登録をした。

大型の品種で花壇、切り花に適し、切り花としては年内出荷や2〜3月の出荷が可能という特性がある。同県は、オランダの種苗業者生産量を話し合い、今年度中に登録品種実施許諾契約を結ぶこととしている。

1973年にデネーターとアクミナー種を交配。ユリ咲きの花形と花色に重なる置いて二次選抜し、その後根の増殖性と病害の発生程度で選抜を繰り返した。

富山を世界に発信

無断増殖の中国産カーネ

輸入業者に初警告へ

知的所有権(育成者権)を無視し無断増殖したとの疑いが強い中国産カーネーションが10日、東京都中央卸売市場大田市場の入荷品の中から見つかった。11日にも輸入業者への初の警告が行われる。花き業界関係者は、ルール順守の意識の広がりを期待する。

(一面参照)

見つかったのは、スプレイ系の「ライトピンクバーバラ」「ダークピン

クバーバラ」「チェリーテッシン」(いずれも育成者権はヒルベルダ社)、スタンダード系の「リパティ」(コイ社)の4品種。いずれも関西の輸入業者1社の委託品。同社は花業者ではなく、「母の日」向けにスポット輸入したとみられる。

育成者権を持つ種苗会社は11日にも同業者に連絡し、育成者権侵害の恐れを説明し警告を出す。それでも改善しない場合は、品種鑑定の最終結果を証拠として、種苗法違反で告発する。

種苗管理センターが行う。花の色やサイズなどを正規品と比べる特性調査に1カ月。さらに、茎を土に挿して植物を再生、正規品と再び比べるため、最終的な品種確認は来年の春になる。

今回の調査に協力した種苗会社としてカネコ種苗とともに調査したフジ・プランツの鈴木善和社長は「育成者権指導の第一歩がようやく踏み出した。ルールを守る国内農家の後押しになってほしい」と期待する。



種苗管理センターの品種保護Gメンが育成者権侵害の疑いのある出荷箱を封印した(10日、東京・大田市場で)

ルール順守へ法の整備も

解説

農産物の知的所有権が注目を浴び、ルール順守に向けた花業界の連携は画期的といえる。実効性をさらに上げるには、流通実態に合った法の整備

なども今後必要となりそうだ。

日本に輸入される中国産カーネーションの3分の2は無断増殖といわれる。安価な粗悪品の出回りは国産価格にも影響を

与えている。そこで、市場法が壁となる現実が出てくる。中国産カーネーションの市場外流通は8割を占めるといわれている。輸入業者も含めた業界挙げての意識改革に加え、輸入時の検査を求め声が出ている。

(農政経済部・堀越智子)

は、品種鑑定の最終結果を証拠として、種苗法違反で告発する。

今回の調査に協力した種苗会社としてカネコ種苗とともに調査したフジ・プランツの鈴木善和社長は「育成者権指導の第一歩がようやく踏み出した。ルールを守る国内農家の後押しになってほしい」と期待する。

中国産カーネーションの輸入は、2005年が5560万本、3年前の6・5倍となった。

四季

「花盗人は罪人 増したものにけ、それを罰にあらざるを」というが花である。許可証ないものが大田市場であれ、盗み場をみつけた。水山の一角だり、枝を折ったらう。▼中国国内のカーネーションは生まれも違法栽培追った輩がない犯罪である。今年、珍しくた(ア)し東京「ガイ」の夜明花泥棒がニュースになた▼京都の料理店で働く調理師が、料理に添える枝の花が欲して枝を切り、相次いで二人警察官に見つかり取り調べを受けた。料理師の枝の枝なら市場で手に入るで、調理師は知らぬ。分かった上で、母の犯行から悪費であ▼育成者 只、青い色素を持ったカーネ権を侵害して無断で増殖、日や花持ちが通常の3倍上も本に輸出した中国の海賊カーネーション。これにかわったなをわわわ。世界の花連中も形は違うが花泥棒である。正規の使用料を払って裁守らねばならぬ。

違反カーネを摘発

大田 中国産、刑事告発も視野

種苗会社と社、日本花を、知的所有権(育られる切り花4品種)を侵害したとみつけた。輸入業者は日大田市場に入荷した中国産カーネーションの調査



種苗会社の調査、育成者権を侵害したとみられる中国産カーネーションが見つかつた(10日、東京都大田区の大田市場で)

にも警告出し、改善しない場合は種苗法違反として刑事告発を行う。業界が連携して調査を実施するのは3月に次いで2回目。「母の日」など需要期に増える無断増殖品の抑止となりそうだ。

(5面に関連記事)

種苗会社などが同日午前5時から、輸出許可証が張つていない出荷箱を開封、中身を確認した。日本の登録品種を無断で増殖した疑いが強いカーネーションを見つけた。出荷箱は、独立行政法人・種苗管理センターに送られ品種鑑定に入る。

日本花き生産協会の岡内正明カーネーション部会長は、「切り口が乾き花はびこっているなど品質の悪さ驚いた。こんなものが流通すれば、消費者は花を度と買わなくなる。国内産農家への影響は大きい」と強調している。

産ネ
中国
カ一

無断増殖が横行

安さ強みに対日攻勢

06.5.9(木)日農(1)

14の母の目に向く
中国産カーネーションの
輸入が増えている。問題
は無断増殖による根茎品
の出国。種苗会社は取
り締まりを強化するもの
の法手段が取りづら
く難しいのが実態だ。国
内産地からは花全体のイ
メージ低下を懸念する声

が出ている。
カーネーションの輸入
は4、5月が最盛期。農
水省の植物検疫統計4月
速報によれば、中国産の
割合は前年より7
倍も上がった。50%を占
める首位。コロナビを
じわり押し上げる。
中国産で気になるのが
品質。「かびや咲き過ぎ
が目立つ」、当たり外れ
が大きく、本ほ怖くて
扱いたくない」と話す市
場関係者は多い。それで
も市場をひける強みは、
圧倒的な量にある。
東京都中央卸売市場の
卸売会社は、今年の最需
要期の相場(1本平均)

は、国産が70円強、コロ
ンビア産が50円に対し
て、中国産は30円で動
とみる。安値の二因とな
っているのが無断増殖
で、日本に輸入される中
国産の3分の2以上と
いわれ、輸入されるの
は日本でも登録していな
い品種が多く、種苗会社
の販売時に、無断増殖の
適用できない。
このため、育種権を持
つ種苗会社は中国で母株

者。イメージを下げる粗
悪品の出国を許すこと
はできない」として、無
断増殖品の排除へ積極的
に対応する方針だ。
日本向け出荷箱に100
本の100円の輸出許可証
(EAC)を要システ
ムを導入。日本の抜き
打ち検査を行っている。
種苗会社の一つ、キラ
ン・グリーンランドフラ
ワー(東京都中央区)は
「中国産の出国の増加に
よる単価の下落は、花業
界全体にとって悪影響」
とみる。日本花生産協
会の岡内正明カーネシ
ョン部会長も「二番の
被害者となるのは生産



日本向け中国産カーネーションは、輸出許可証の添付が必要となる(東京都大田区の大田市場)

者。イメージを下げる粗
悪品の出国を許すこと
はできない」として、無
断増殖品の排除へ積極的
に対応する方針だ。

農の挑戦

3

「育成者権」で商機拡大

人が独自の扱い、ひたすら
を通して販売益の1割弱、年
間700万、800万円が
市に入る仕組みだ。

「これ、輸入許可無付い
てない。コピ品種は」
「母の目を目にした先
月1日、カーネーションが所
狭し並ぶ中部地方の花き市
場で、愛知県一色町の種苗会
社「フジ・プラン」社長・
鈴木善和さん59は、同行し
た「品種保護Gメン」2人に
声をかけた。中国から輸入さ
れたカーネーションの中に、
同社が日本国内での独占販
権を持つ品種に酷似したもの
が交っていたのだ。

「ブランド化までにはコス
ト、時間、努力が必要。贋
なものが出回れば、
ブランドに傷が」。回試
験場の矢野田篤郎・知的財
産管理課長は危機感を募らせ
る。県は今年3月、「コピ
品種発見時には写真やビデオ
に記録する」など、対処法を
立。

盛込んだ農業者向けマニ
ニアルを全国の自治体で初め
て作成するなど、対策を強化
した。

日本のリンドウ生産地、
岩手県幡平市安代地区。阿
部「男」さん56の畑では、市
花き研究開発センターが開発
したオリジナル品種「安代の
夏が青色のつぼみ」を付け始
めた。阿部さんは今、年商から
オンタに年間4万を輸出
する。「自分の作った花が海
外で賣れらるるなんて」
と、農作業の手を休めて笑顔
を見せる。

同センターが育成者権を持
つ花の品種。お盆、彼岸の
仏事に使われる青色だけでなく、
観用にピンクや白い花
も開発し、欧州やアメリカに
輸出している。品種の販売額
は、今後を地に広がりそう
は約600戸の農家が作る法
だ。

Gメンは、所属する独立行
政法人・種苗管理センター
（茨城県）くは市で「コピ
品種がどうかの鑑定を申しこ
う」という。

海外に種苗が無断で持ち出
され、収穫物が日本に逆輸入
されるケースは、イチゴ、サ
クラソビ、い草などで相次
いでいる。

「こうした守りの方で、
育成者権を武器に、大幅な市
場拡大に成功したケースも自
立。

同センターが育成者権を持
つ花の品種。お盆、彼岸の
仏事に使われる青色だけでなく、
観用にピンクや白い花
も開発し、欧州やアメリカに
輸出している。品種の販売額
は、今後を地に広がりそう
は約600戸の農家が作る法
だ。

「T.I.U.」。海外で収
集した野生の花を独自に交配
させた鉢花「初恋草」の新品
種を次々に商品化し、35品種
を独占販売する。年間売上
は約2億。代表の高橋保
徳さん60は「育成者権の活
用は、生産者自身や生産地を
守る」といふ。

品種改良してできた農作物
の新品種は、種苗法に基づい
て国に登録すれば、工業製品
の特許権にあたる「育成者権
」を得られる知的財産だ。
国内育成品種を海外に持ち出
し、栽培した農産物を日本に
逆輸入して無断販売する行為
は、種苗法違反にあたる。
しかし、ロイヤルティ使

「フジ・プラン」社長、
鈴木善和さん59は、同行し
た「品種保護Gメン」2人に
声をかけた。中国から輸入さ
れたカーネーションの中に、
同社が日本国内での独占販
権を持つ品種に酷似したもの
が交っていたのだ。

盛込んだ農業者向けマニ
ニアルを全国の自治体で初め
て作成するなど、対策を強化
した。

日本のリンドウ生産地、
岩手県幡平市安代地区。阿
部「男」さん56の畑では、市
花き研究開発センターが開発
したオリジナル品種「安代の
夏が青色のつぼみ」を付け始
めた。阿部さんは今、年商から
オンタに年間4万を輸出
する。「自分の作った花が海
外で賣れらるるなんて」
と、農作業の手を休めて笑顔
を見せる。

同センターが育成者権を持
つ花の品種。お盆、彼岸の
仏事に使われる青色だけでなく、
観用にピンクや白い花
も開発し、欧州やアメリカに
輸出している。品種の販売額
は、今後を地に広がりそう
は約600戸の農家が作る法
だ。

海外でも人気のイチゴあ
まろを、県農業試験
場が開発した20品種の育成
者権を持つ福岡県、イナター
ネットオアションの店頭
の農産物目を光らせるが、あ
まろの苗が無許可でネット
上で売られるなど、権利侵害
の事例は年間10件前後あと
と

「フジ・プラン」社長、
鈴木善和さん59は、同行し
た「品種保護Gメン」2人に
声をかけた。中国から輸入さ
れたカーネーションの中に、
同社が日本国内での独占販
権を持つ品種に酷似したもの
が交っていたのだ。

盛込んだ農業者向けマニ
ニアルを全国の自治体で初め
て作成するなど、対策を強化
した。

日本のリンドウ生産地、
岩手県幡平市安代地区。阿
部「男」さん56の畑では、市
花き研究開発センターが開発
したオリジナル品種「安代の
夏が青色のつぼみ」を付け始
めた。阿部さんは今、年商から
オンタに年間4万を輸出
する。「自分の作った花が海
外で賣れらるるなんて」
と、農作業の手を休めて笑顔
を見せる。

同センターが育成者権を持
つ花の品種。お盆、彼岸の
仏事に使われる青色だけでなく、
観用にピンクや白い花
も開発し、欧州やアメリカに
輸出している。品種の販売額
は、今後を地に広がりそう
は約600戸の農家が作る法
だ。

品種改良してできた農作物
の新品種は、種苗法に基づい
て国に登録すれば、工業製品
の特許権にあたる「育成者権
」を得られる知的財産だ。
国内育成品種を海外に持ち出
し、栽培した農産物を日本に
逆輸入して無断販売する行為
は、種苗法違反にあたる。
しかし、ロイヤルティ使

「フジ・プラン」社長、
鈴木善和さん59は、同行し
た「品種保護Gメン」2人に
声をかけた。中国から輸入さ
れたカーネーションの中に、
同社が日本国内での独占販
権を持つ品種に酷似したもの
が交っていたのだ。

盛込んだ農業者向けマニ
ニアルを全国の自治体で初め
て作成するなど、対策を強化
した。

日本のリンドウ生産地、
岩手県幡平市安代地区。阿
部「男」さん56の畑では、市
花き研究開発センターが開発
したオリジナル品種「安代の
夏が青色のつぼみ」を付け始
めた。阿部さんは今、年商から
オンタに年間4万を輸出
する。「自分の作った花が海
外で賣れらるるなんて」
と、農作業の手を休めて笑顔
を見せる。

同センターが育成者権を持
つ花の品種。お盆、彼岸の
仏事に使われる青色だけでなく、
観用にピンクや白い花
も開発し、欧州やアメリカに
輸出している。品種の販売額
は、今後を地に広がりそう
は約600戸の農家が作る法
だ。

品種改良してできた農作物
の新品種は、種苗法に基づい
て国に登録すれば、工業製品
の特許権にあたる「育成者権
」を得られる知的財産だ。
国内育成品種を海外に持ち出
し、栽培した農産物を日本に
逆輸入して無断販売する行為
は、種苗法違反にあたる。
しかし、ロイヤルティ使

「フジ・プラン」社長、
鈴木善和さん59は、同行し
た「品種保護Gメン」2人に
声をかけた。中国から輸入さ
れたカーネーションの中に、
同社が日本国内での独占販
権を持つ品種に酷似したもの
が交っていたのだ。

盛込んだ農業者向けマニ
ニアルを全国の自治体で初め
て作成するなど、対策を強化
した。

日本のリンドウ生産地、
岩手県幡平市安代地区。阿
部「男」さん56の畑では、市
花き研究開発センターが開発
したオリジナル品種「安代の
夏が青色のつぼみ」を付け始
めた。阿部さんは今、年商から
オンタに年間4万を輸出
する。「自分の作った花が海
外で賣れらるるなんて」
と、農作業の手を休めて笑顔
を見せる。

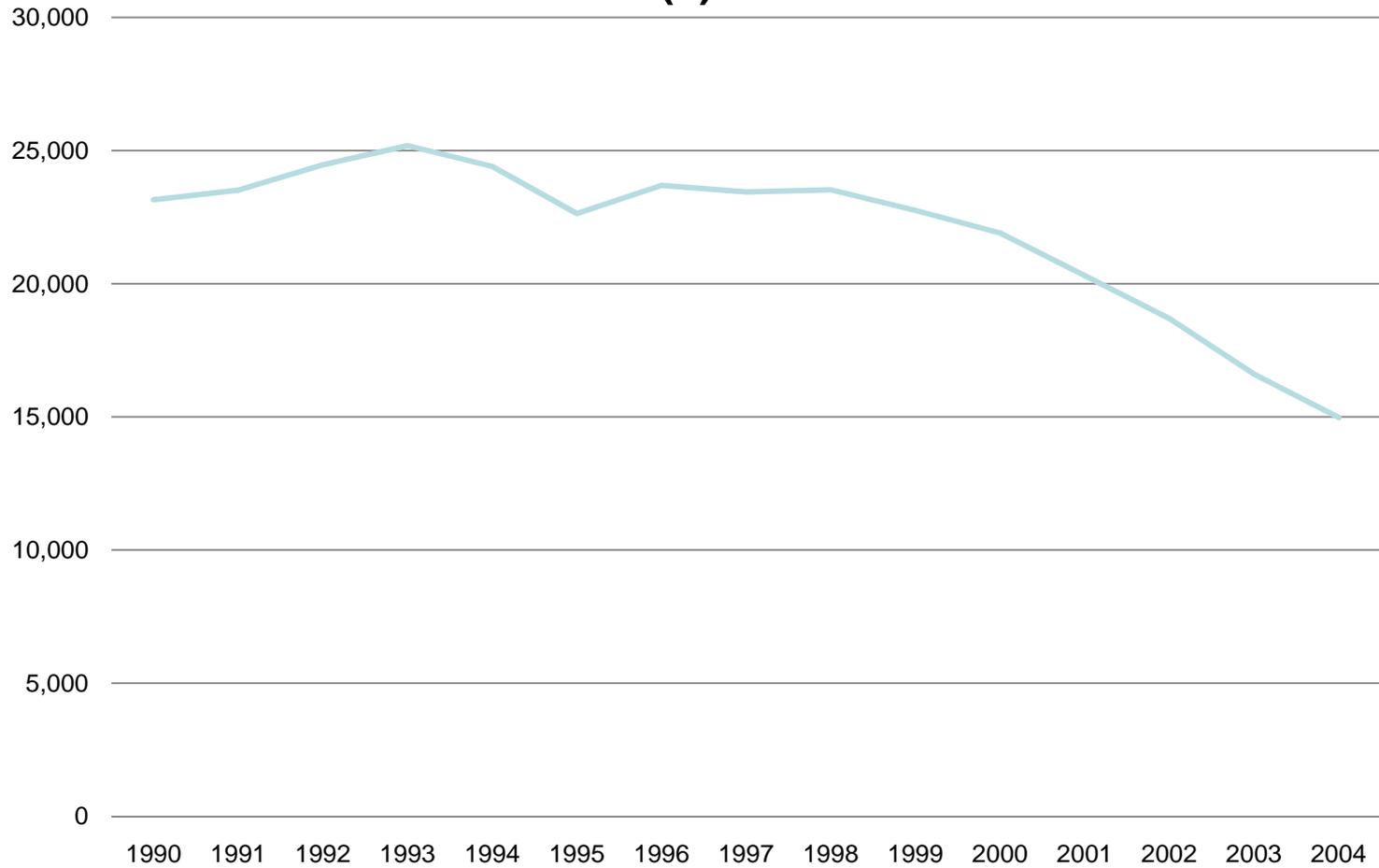
同センターが育成者権を持
つ花の品種。お盆、彼岸の
仏事に使われる青色だけでなく、
観用にピンクや白い花
も開発し、欧州やアメリカに
輸出している。品種の販売額
は、今後を地に広がりそう
は約600戸の農家が作る法
だ。



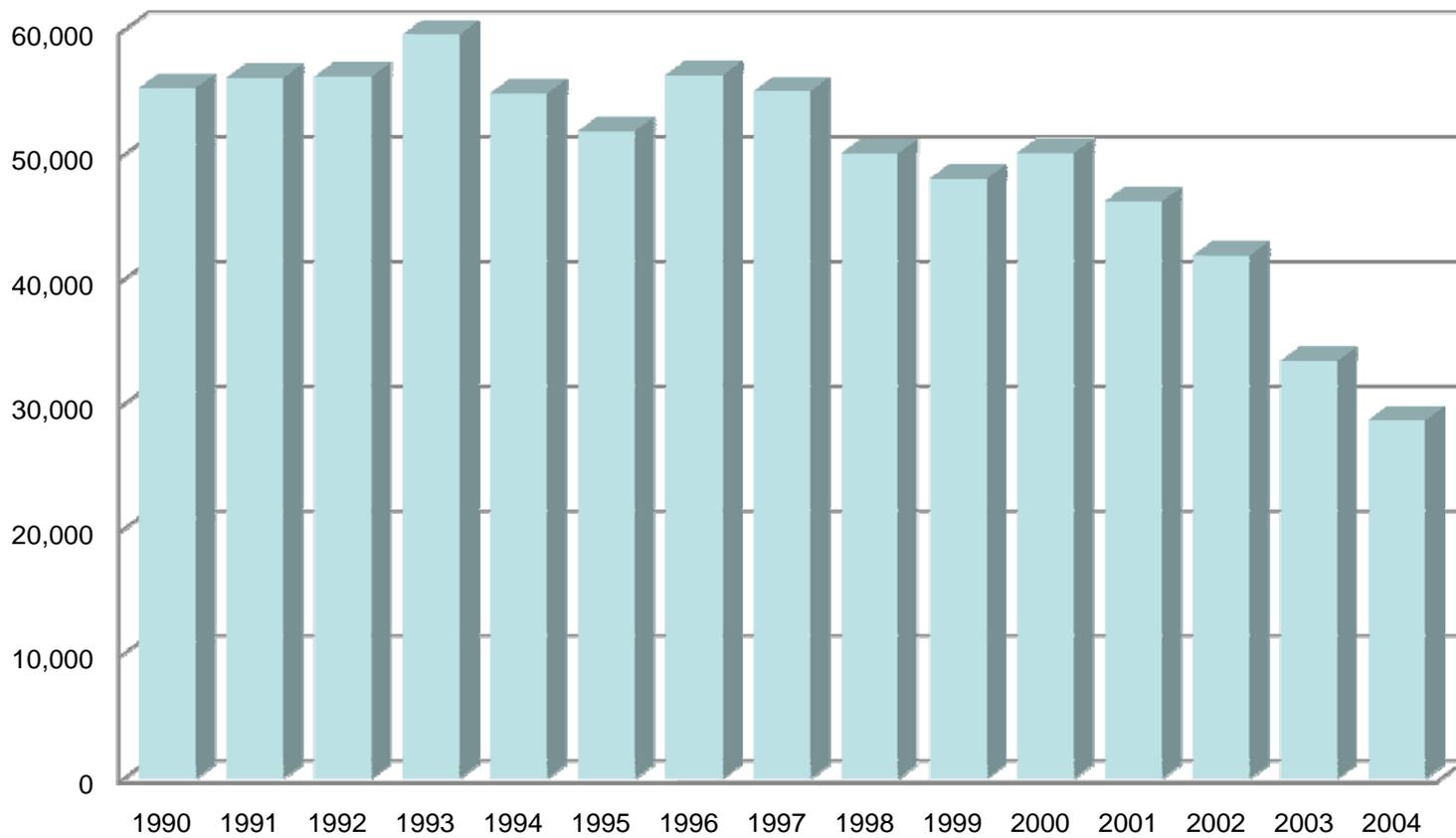
品種保護Gメン（後ろの2人）とともに、カーネーションをチェックする鈴木善和社長（右）（5月11日、中部地方の花き市場で）

育成者権 新品種の開発者を保護するため、1999
年の種苗法改正で明記され、権利が明確化された。
昨年2月の農林水産先端技術産業振興センターの調査で
は、回答した506人の育成者のうち34%が、無断栽培な
どの権利侵害を受けた経験があった。今年5月の同法改正
で、国内で登録品種を無断で増やして販売した場合の罰則
は、懲役3年以下から10年以下に、罰金300万円以
下から1000万円以下（法人は1億円以下から3億円以
下）にそれぞれ引き上げられた。

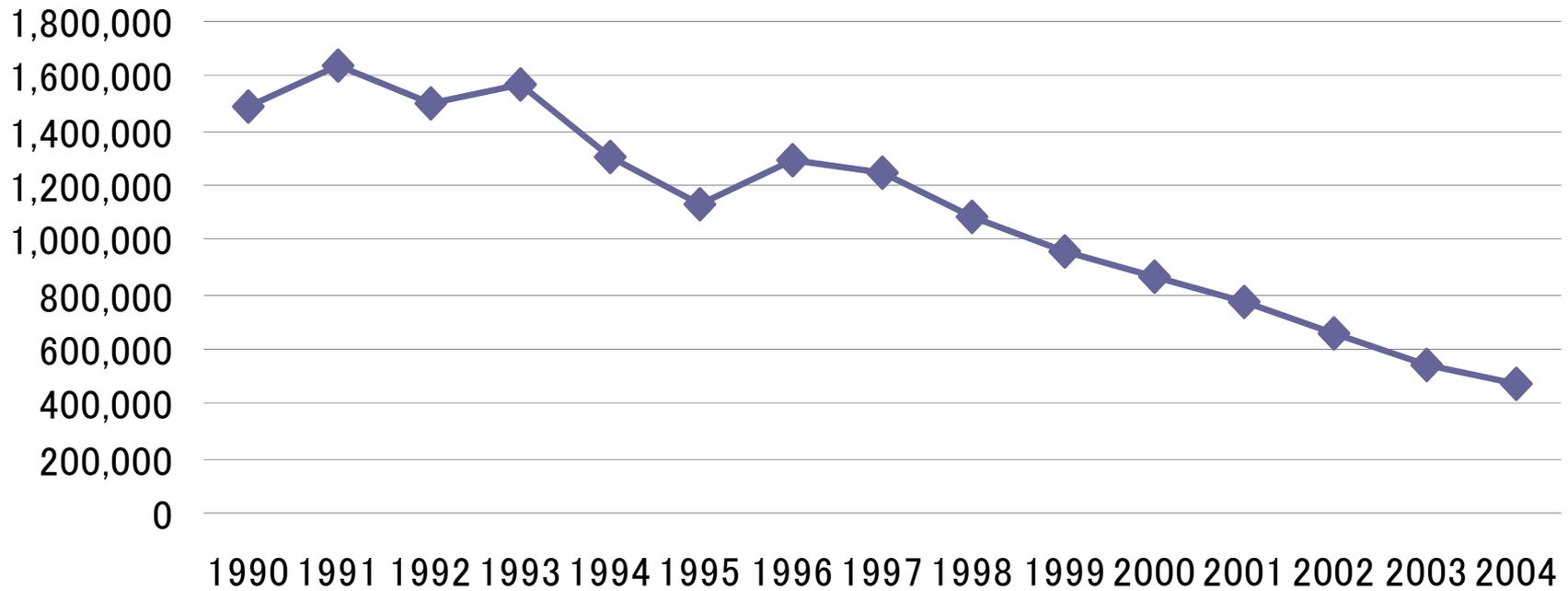
Tulip bulb eria, Toyama (a)



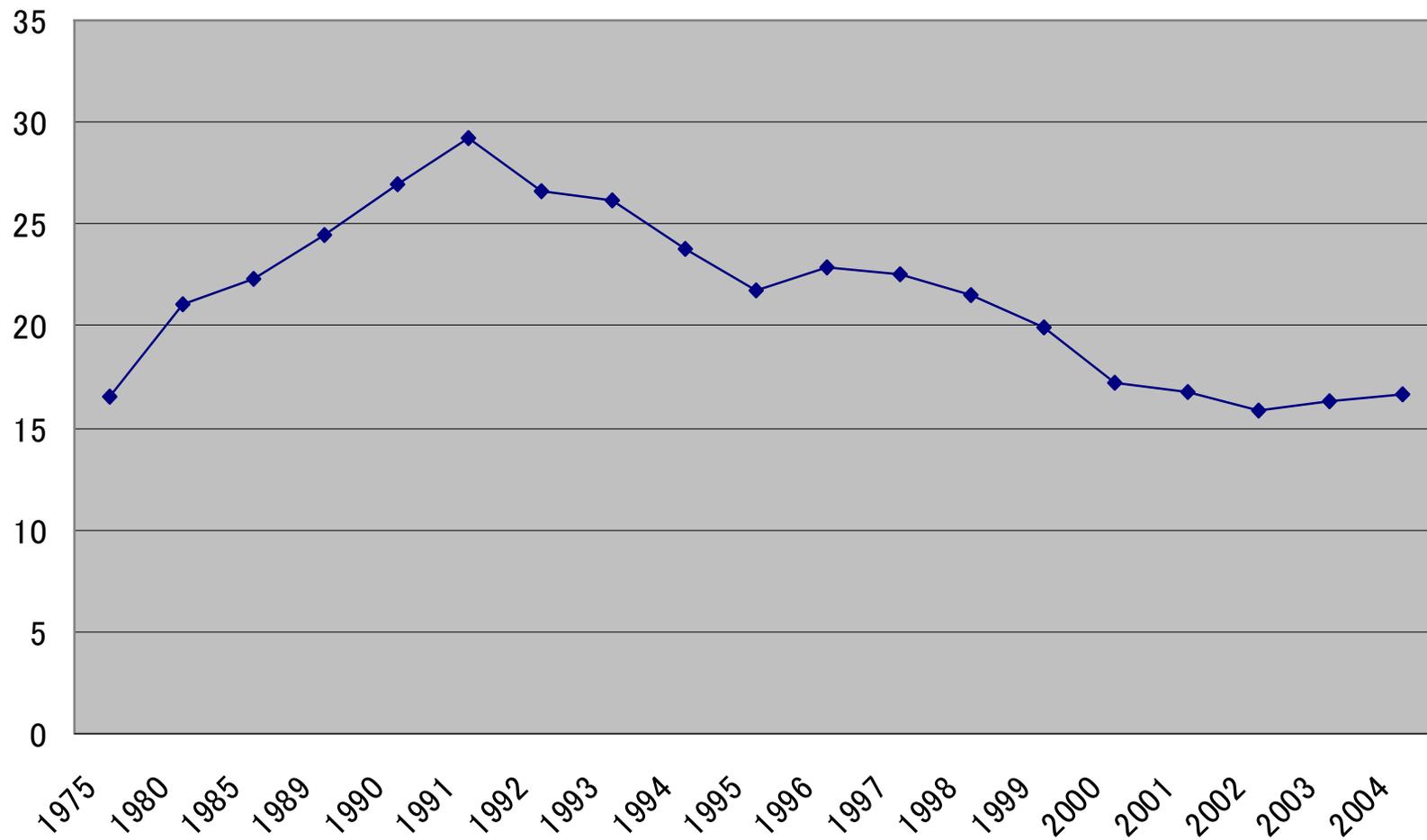
Tulip bulb production ,Toyama (100peacies)



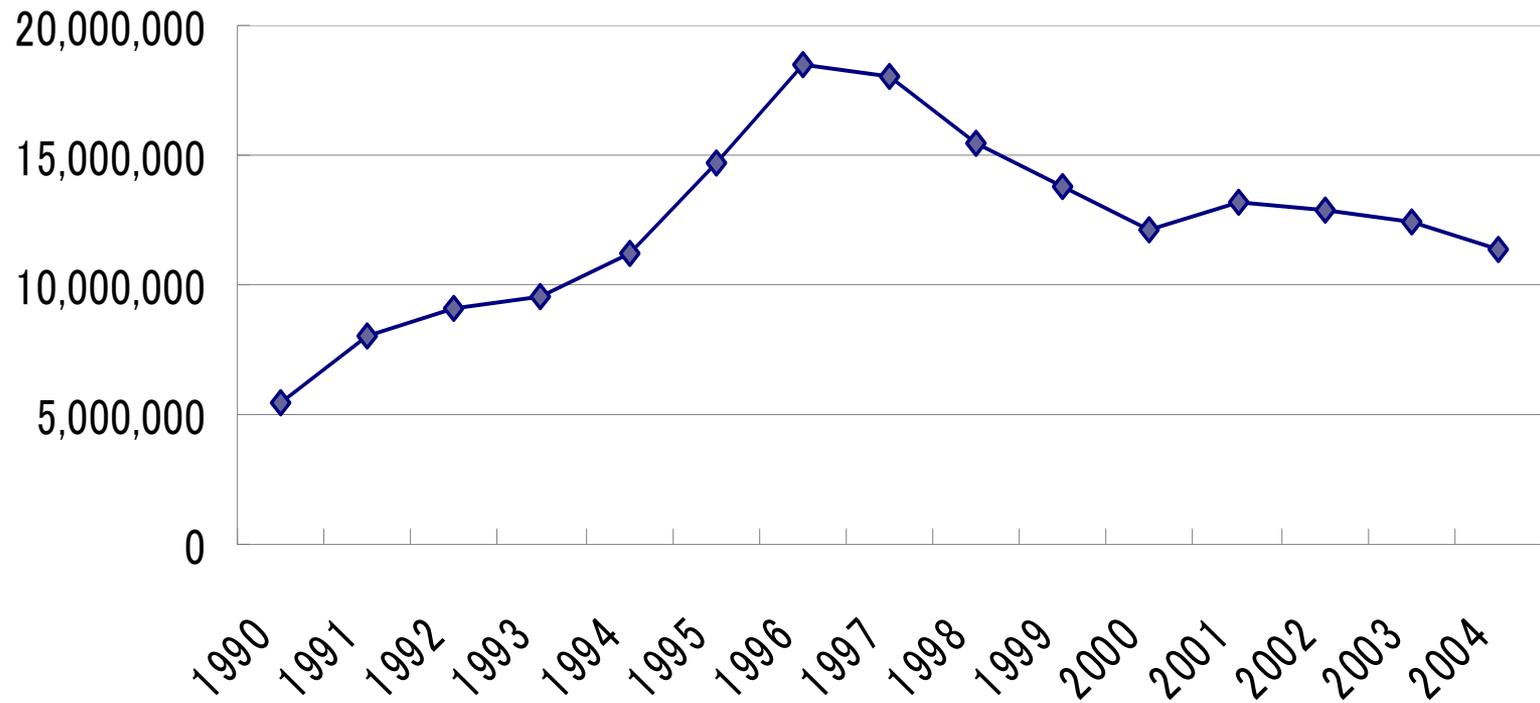
Tulip bulb sales, Toyama (1000 yens)



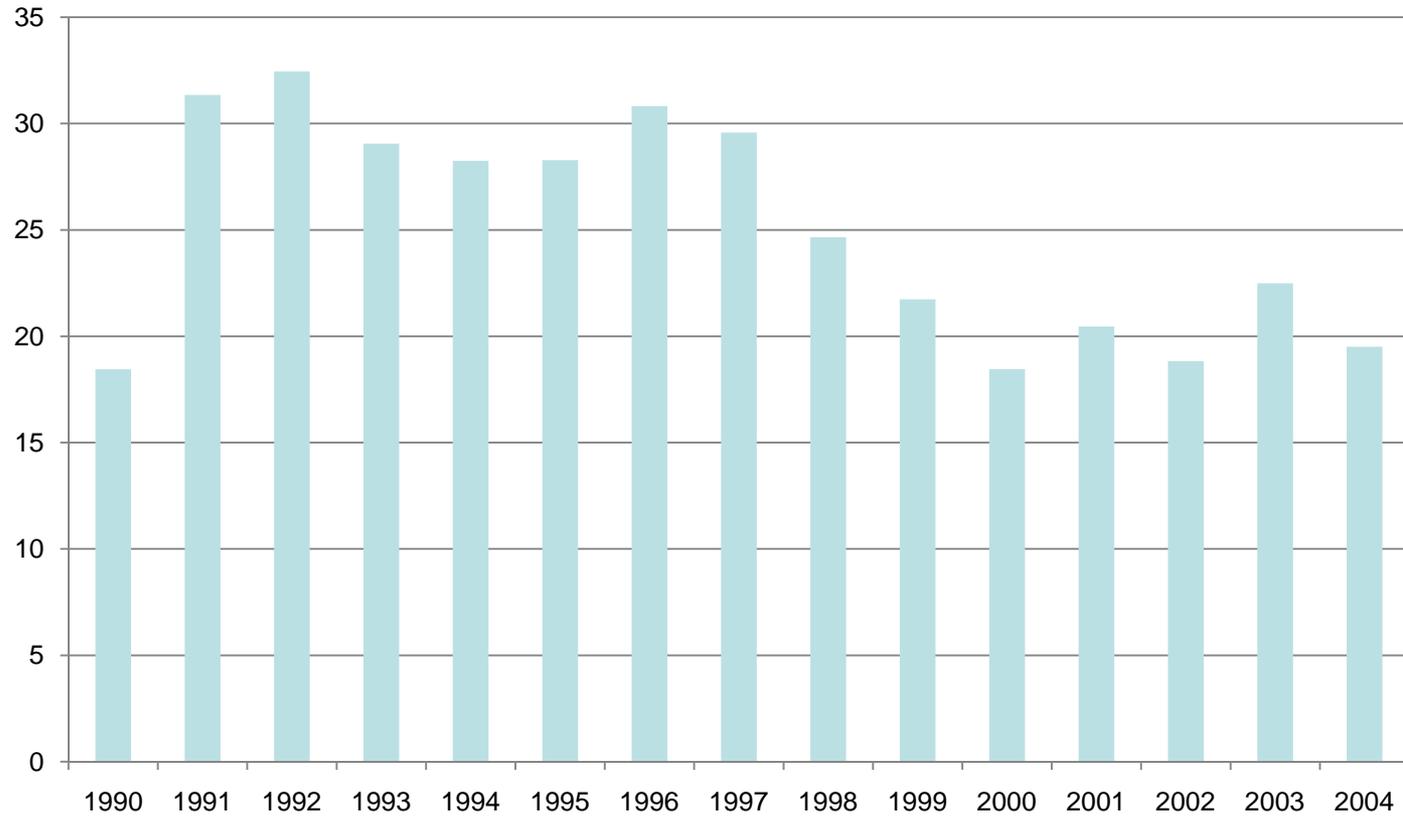
Tulip bulb price , Toyama
(yen)



Imports of flower bulbs (1000 yens)



Import prices of flower bulbs(yens)



Imports of flower bulbs (1000 peacies)

